

(農)ハーネス河合

かとう まゆみ

おぐら みき

★【輝く女性】加藤 真由美さん ★★ 小倉 美紀さん★★

(福井県福井市山室町)

農事組合法人ハーネス河合は、福井市北部の河合地区の3集落からなる集落営農組織で、水稻を中心に麦、大豆、そば、レタス、水菜、ブロッコリー等を生産しています。また、石臼挽きのそば粉を県内外のそば店などに提供しています。

正職員8名のうち2名が女性。加藤真由美さんは5年前にパートから正社員に登用され、園芸と事務を担当しています。今年2年目となる小倉美紀さんはそば加工を担当。

皆が働きやすい環境とするため、休憩室等を整備予定です。

【経営概要】

経営面積：230 ha
ハウス4棟
そば製粉所
生産品目：米、麦、大豆、そば
園芸（レタス、水菜他）
加工（そば製粉）他

【女性活躍のポイント】

1. 担当部門を任されている

- ・(加藤さん) 園芸部門の作業計画、人員計画など統括し、責任とやりがいを持って従事している。
- ・(小倉さん) そば加工について、製粉、受注、発送など一連の業務を主担当として担っている。

2. 園芸、加工、経理業務に女性力を発揮

- ・(加藤さん) 園芸業務に加えて、経理業務も行っている。
- ・(小倉さん) 顧客の要望にきめ細やかに応じてそば粉を出荷。清潔な作業環境が保たれている。

3. トイレ、更衣室、休憩室を整備

- ・5年前に水洗トイレへの改修を行うとともに、作業用者の屋外トイレを増設。
- ・休憩室、更衣室の整備など、さらなる環境改善を予定している。

【園芸・経理担当 加藤 真由美さんからひとこと】

- ・15年前のハウス導入時から園芸に従事しています。農産物は手をかければかけるほど愛おしく感じ、手塩にかけた農産物が喜んでくれる人のところに届いてほしいと願う気持ちが強くなります。
- ・ここ数年は経理業務の比重が高くなっていますが、園芸の業務には愛着があるのでこれから携わっていきたいです。



園芸だけでなく経理業務も担当する加藤さん

【そば加工担当 小倉 美紀さんからひとこと】

- ・そばの製粉、受注、出荷等そば加工全般を任されており、とてもやりがいがあります。
- ・今後はそばの製麺技術を習得したいです。そばの生産にも携わりたいです。農業機械に乗れるとカッコいいと思います。



「そばの沼にどっぷりはまっています」と話す小倉さん

【縫田 義治 組合長と加藤 慎一 事務局長からひとこと】

- ・設立当初は女性職員を雇うなんて思いもしなかったが、業務内容に合わせて女性職員を増やしていきたいです。(縫田組合長)
- ・小倉さんにはそばの商品開発にも取り組んでもらいたいし、加藤さんには事務をもっと任せていきたいです。(加藤事務局長)



レタスやブロッコリーの収穫は早朝から行い、鮮度のよい状態で出荷



石臼10台を稼働し製粉。顧客に合わせてそば粉を調製、出荷



(右から)縫田組合長、加藤事務局長、小倉さん、加藤さん